

第 234 回：薩埵峠(静岡)のご案内 (★ 初級者向き)

広重の描いた峠の富士 由比～興津・薩埵峠を歩く！

興津宿と由比宿の間にある全町 3km の峠で、かつては弥次・喜多も旅したといわれている東海道の難所。歌川広重の東海道五十三次「由井」にも描かれており、今も往時と同じ富士の絶景を見ることができます。

1、月 日	2月10日(土) ※雨天時2月12日(月曜日)に延期
2、集 合	JR 東海道線「興津駅」10 時 15 分
3、交 通 (参 考)	JR 東海道線横浜駅 7:28(熱海行)に乗車し、熱海駅で 9:06 発島田行に乗換え、興津駅で下車 10:11 着(横浜駅乗車以外の方は、戸塚 7:38 藤沢 7:49 茅ヶ崎 7:57 小田原 8:30 それぞれ熱海行きにご乗車下さい)(注)平成 29 年 10 月現在のダイヤです。
4、コース	興津駅―清見寺往復―常夜灯―興津中町歩道橋―興津川―海岸寺・薩埵峠石標―休憩所―山之神展望台―峠の駐車場―薩埵峠―西倉沢・望嶽亭(藤屋)―倉沢屋―あかりの博物館―名主の館・小池邸―穂積神社―由比
	標高差 90m 歩行距離 or 歩行間 9km 2 時間余
5、天 気	前日の 18 時頃の天気予報で、山行地方の予報が、降水確率 40%未満の場合は実施、それ以上の場合は延期(又は中止)します。●問い合わせ：リーダーまでお願いします。●実施の可否はホームページでもお知らせします。('健生ハイキングの会'で 19 時以降検索)
6、申込み リーダー	● 申込み先： 東(アズマ) 電話：090-6014-0585 E-mail:azuma-st@agate.plala.or.jp ● 申込み締め切り 2月5日(月曜日)
7、その他	※ 横浜駅から興津駅までの往復切符購入で「大人の休日」割引(30%)が利用出来ます。 ・清見寺～1300 年の歴史を刻む東海道屈指の名刹、江戸時代には徳川氏の庇護を受け、東海道沿いにあることから、朝鮮通信使の接待がこの寺で行われた。 ・望嶽亭 藤屋～室町時代より藤屋という名で茶店を営み、多くの文人墨客で賑わったといわれています。又、明治元年、西郷隆盛に会うため駿府に向かう途中、官軍に追われた幕臣・山岡鉄舟が逃げ込んだ場所としても有名。 ・名主の館 小池邸～由比地区で長年名主を務めた小池家の母屋は、明治期に建てられたもので国登録有形文化財。待ち歩きの休憩所としても利用可能。 ・あかりの博物館～焚き火からかがり火へ、ローソクから電灯へ。さまざまに姿を変えながら、いつの時代にも変わることなく暮らしを支えてきた“あかり”の歴史がわかります。

